



株式会社 ウッドワン

〒738-0023
広島県廿日市下平良1-12-1

[商品相談窓口]
0120-813-331

[受付時間] 平日8:30~17:00
[休日] 土日・祝日・GW・年末年始・夏期休暇

GK-TW



101 02224 03645 6

754 | TJ-AU-F15-施⑦
2602T

施工業者様用

〈施工説明書〉

天井ジャストアウトセット引戸専用枠材 (両側ソフトクローズ)

上吊り ドレタス

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

両側ソフトクローズのトリガー位置が変わりますので、トリガー取付位置を必ず確認してください。

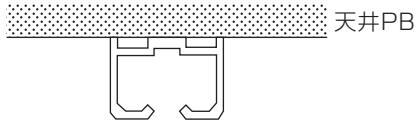
安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

⚠ 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

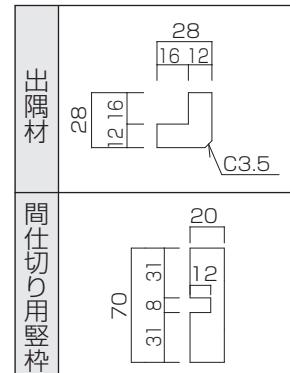
	<p>・屋内専用。 屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。</p> <p>・上吊レールの固定はインパクトドライバーを使用しない。 上吊レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると下地材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する危険があります。</p>	<p>・ビスはビス穴に取り付ける。 ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。</p> <p>・吊車・レール等は消耗製部品。 引戸用吊車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお薦めします。</p>
	<p>・開梱後は換気を行なう。 本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。</p> <p>・ほこりやゴミが付着しないようにする。 レール、吊車にほこりやゴミなどが付着すると、引き込み速度の低下や閉じきらないことがありますので吊車にほこりやゴミが付着しないよう配慮ください。</p>	<p>・レールの水平を確認する。 レールの傾きにより、引き込み速度の低下や閉じきらないことがありますので、レールが水平になるよう施行ください。留意点:不陸は1mあたり3mm以下でお願いします。</p> <p>・同梱の金具を使用する。 本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。</p>
	<p>・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。</p> <p>・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。</p>	

梱包内容表



梱包を開いたら、部材の数量に不足がないか、商品にキズや破損などがないかを確認してください。

姿図	部材名	品番	数量
	上吊レール(1415 : GKB0SJ3-TW)	ZYJG3N	1本
	上吊レール(1609 : GKB0SJ4-TW)	ZYJG6N	1本
	上吊レール(1789 : GKB0SJ5-TW)	ZYJG7N	1本
金具セット		ZYJGW	1セット
金具セット内訳	吊車	ZYTF21	1セット
	クローザー本体(吊車セット)	ZYTSCW21	1セット
	トリガーセット(ビス2本セット)	ZYGKTG21	2セット
	振れ止め金具(床付用)	ZYTSG21	1個
	上レール取り付けビス(皿ビス) 55mm φ3.8mm	ZYTJ01	6本
	エンドキャップ(ビス1本セット)	ZYTJ05	2個
	床取り付けストッパー(ビス3本セット)	ZYTR04	2セット



別売品

出隅材	—	2本
-----	---	----

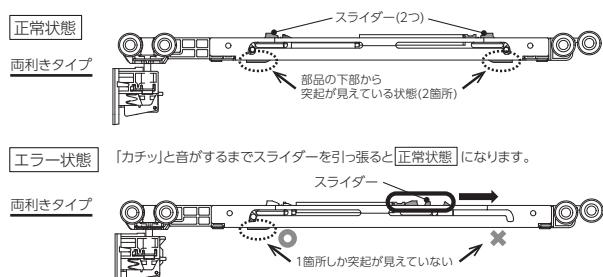
別売品 ※間仕切り錠を使用する場合のみ

間仕切り用豎枠	EABF04-A-□	1本
間仕切り用 豎枠内訳	豎枠本体	—
	ビスセット	ZYBF04-□
	ビスセット 内訳	47mm φ3.8mm 軀体接合ビス クッションキャップ

※品番の□には、色記号が入ります。

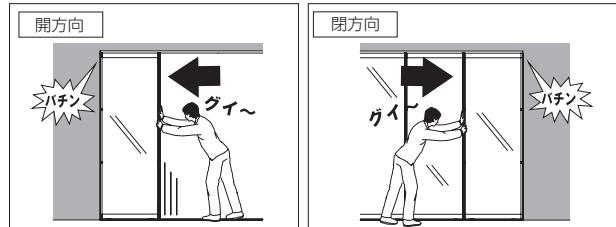
ソフトクローズ付き吊り車【施工注意事項】

レールに挿入する前に**正常状態**であることを確認してください。
エラー状態である場合は、スライダーを動かし**正常状態**にしてから取り付けてください。



ソフトクローズ機能復帰方法 [扉吊り込み後]

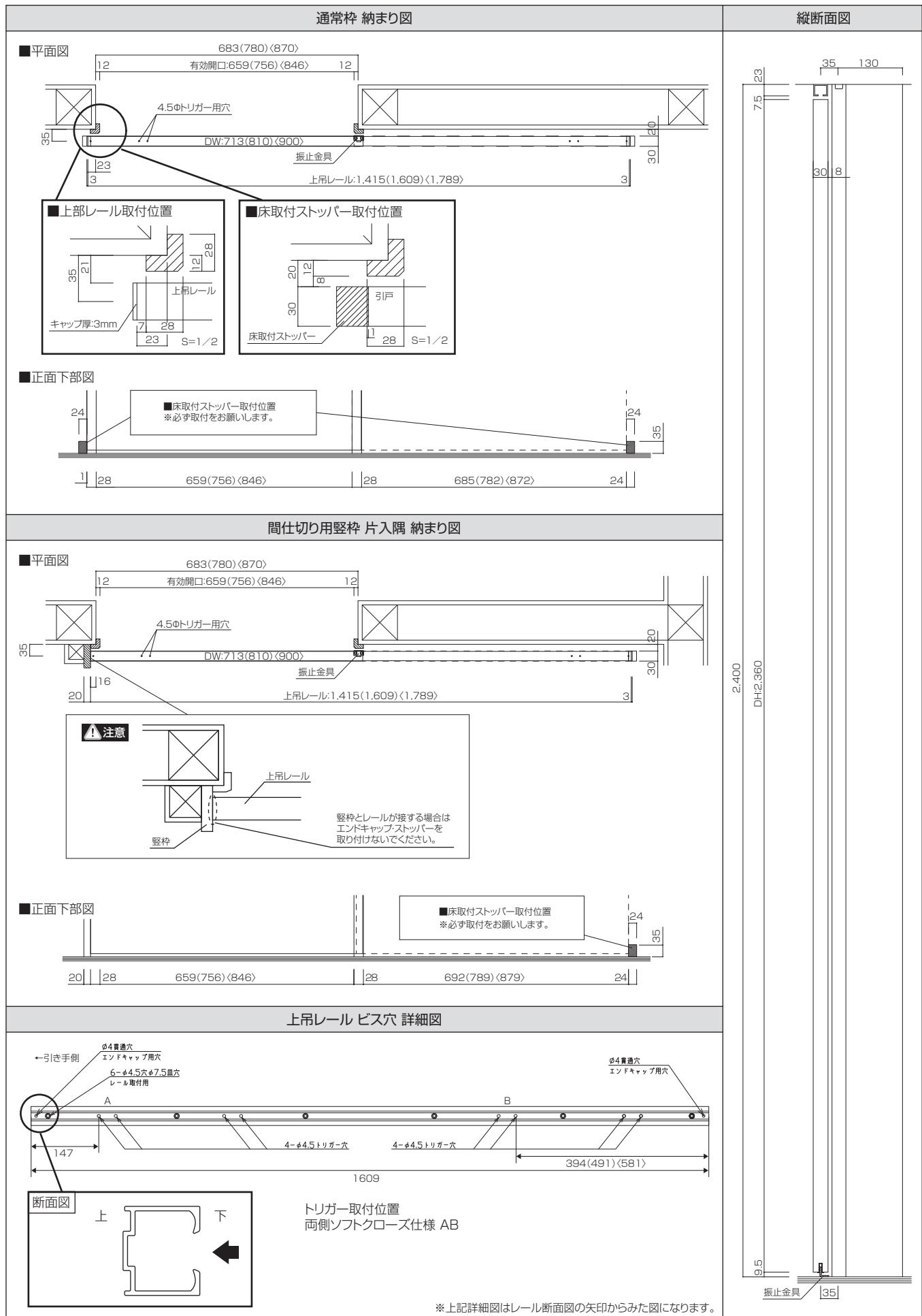
ソフトクローズ機能が作動しない場合、突起の状態を確認してください。
エラー状態である場合は、突起が見えていない方向へ扉を強く押し付けてください。



扉を動かして機能が作動することを確認してください。
復帰していない場合は、もう一度同じ作業を行ってください。

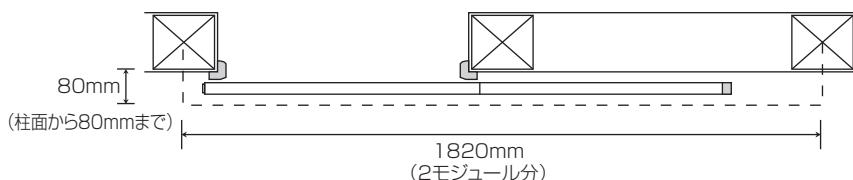
納まり図

(単位:mm)



施工手順

①取り付け位置の下地補強

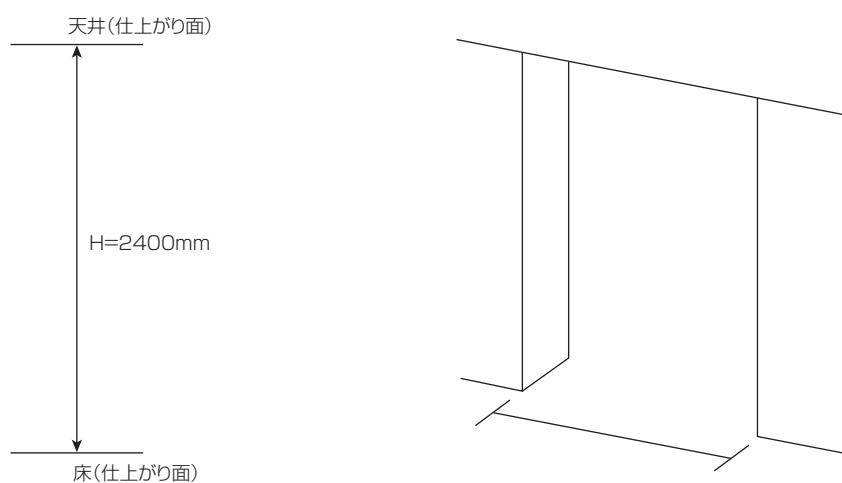


注意

天井下地の補強が不十分だと、扉・上吊レールが脱落・転倒するおそれがありますので必ず十分な補強をおこなってください。

アウトセットの扉を取り付ける位置側の天井裏の補強を行ってください。

②間口寸法の確認



注意

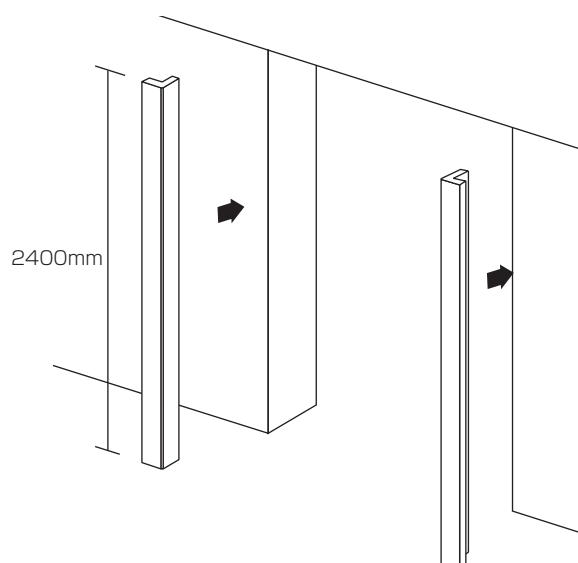
扉の高さがH=2360mmになります。天井高がH=2400mmになるように仕上げてください。

壁を仕上げた状態から開口寸法を確認してください。
必要開口寸法は納まり図(3ページ)を確認してください。

③出隅材の取り付け

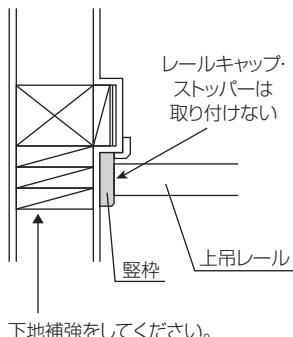
出隅材を開口部のコーナーに接着剤(現場調達)とかくし釘(現場調達)にて取り付けます。

*出隅材を取り付けるのは、扉が通る側のコーナー部分です。

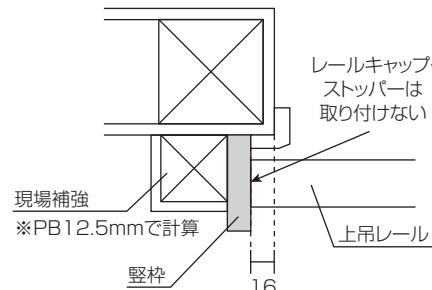


間仕切り用堅枠を取り付ける場合

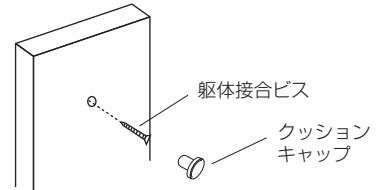
堅枠側が入隅の場合



堅枠側に壁がない場合



間仕切り用堅枠を使用する場合は納まり図を参考に現場補強を行ってください。



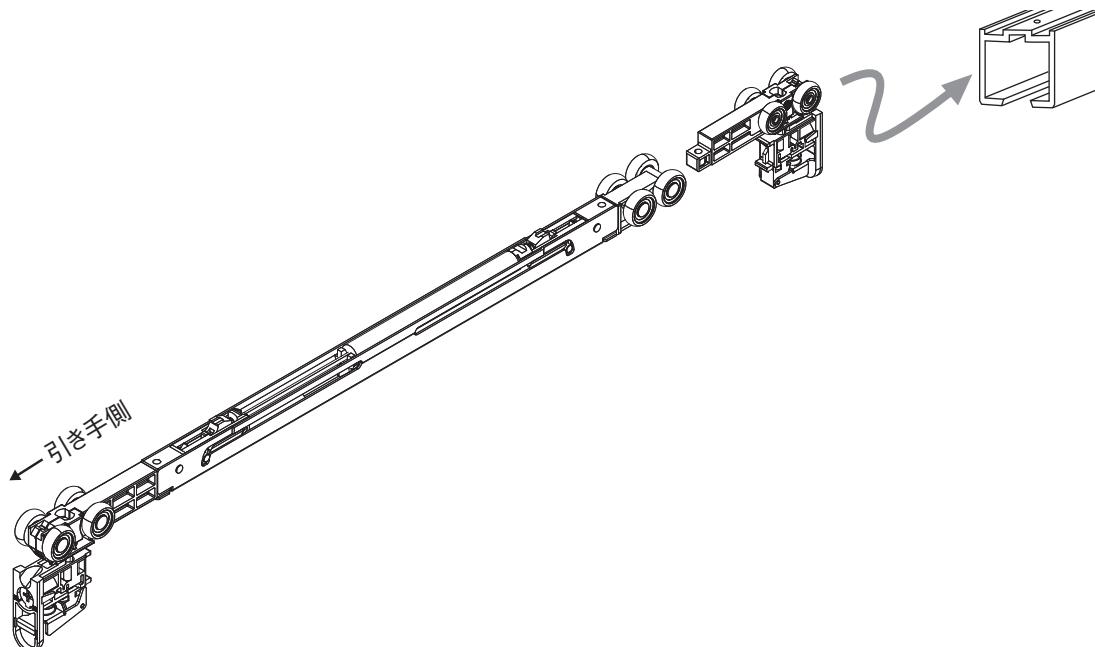
堅枠は誘導穴のところから同梱のビスで固定し、その上にクッションキャップを取り付けてください。



注意 堅枠をカットする際は、必ず上側からカットしてください。下側からカットすると、錨受けの位置が合わなくなります。

④ 吊車の挿入

上吊レールに吊車を挿入してください。吊車は図のように向かい合わせてレールに入れてください。挿入方向を間違えると、扉が取り付かないで注意してください。



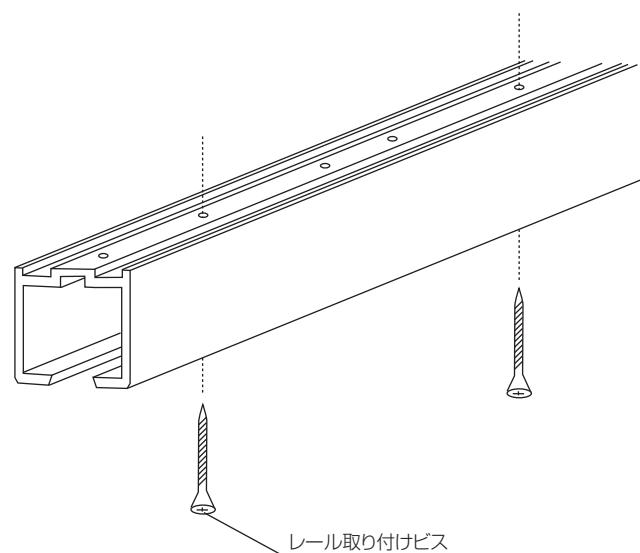
⑤ 上吊レールの固定

堅枠取り付け後、天井のクロスを仕上げた後に、上吊レールを天井に取り付けます。

3ページの「上吊レールビス穴詳細図」を参照し、
φ4.5レール固定用のビス穴に、同梱の取り付けビスで
6ヵ所確実に固定させてください。
※ビスを取り付ける前に下穴をあけておいてください。



- レール取り付けビスを打ち込む場所にはビスがきちんと効くように、下地の補強を確実におこなっておいてください。
- 吊車を挿入した状態でレールをかたむけると、吊車が落下してしまうおそれがありますので、レールを取り付ける際は平行にして取り付けてください。
- 木くずやゴミなどが付着しないように注意してください。



※必ず同梱のビスを使用してください。

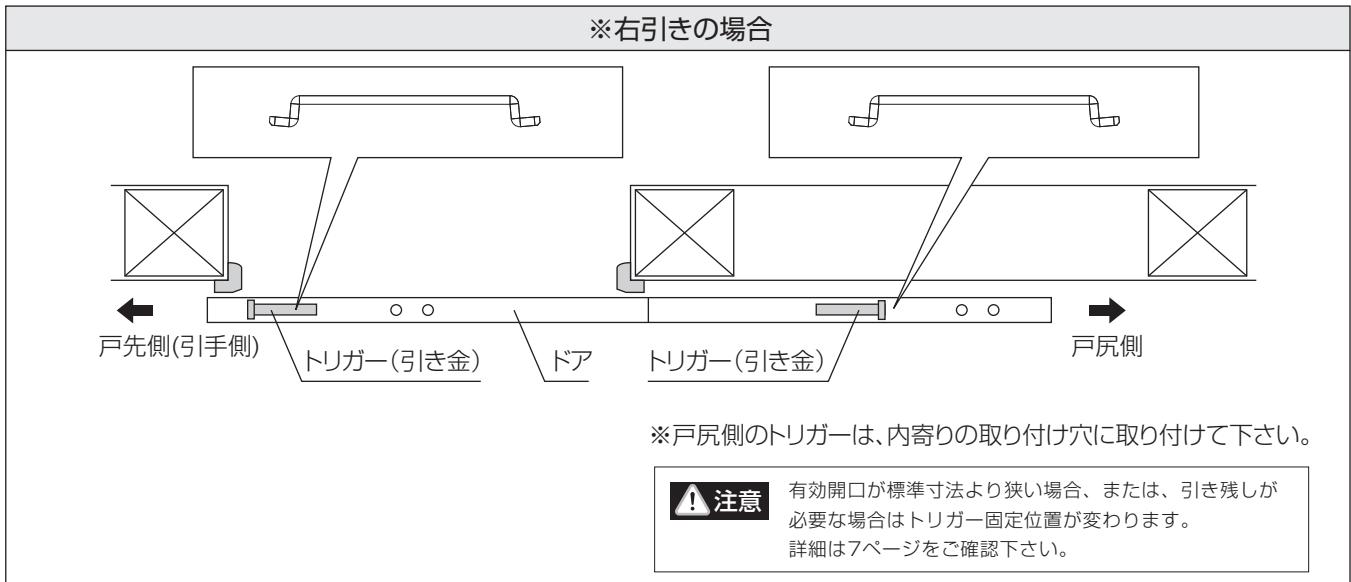
※このイラストでは吊車・クローザー本体のイラストは省略しております。

⑥トリガーの取り付け

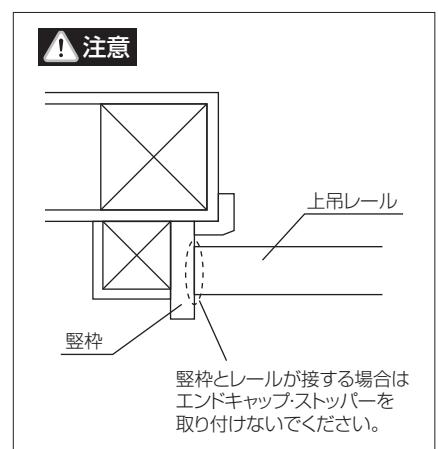
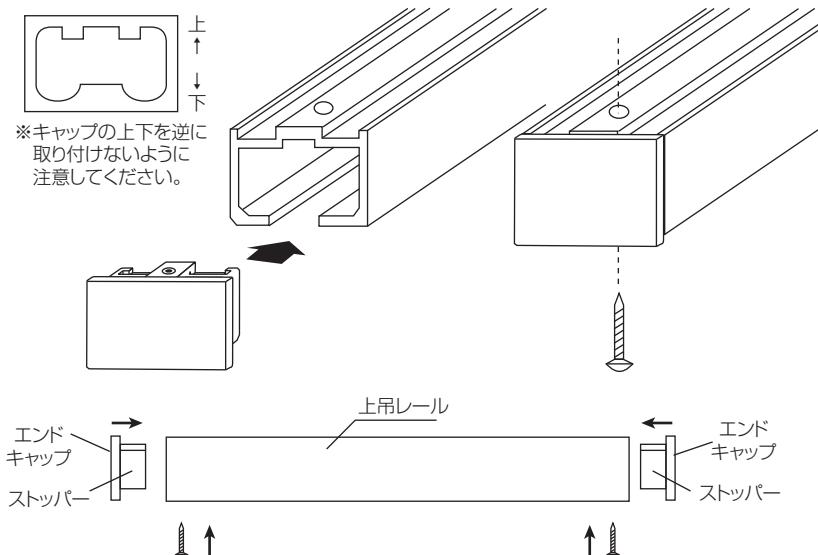
3ページの「上吊レールビス穴詳細図」を参考に、 $\phi 4.5$ トリガー用のビス穴にトリガーを同様のビスで取り付けます。
※ビスを取り付ける前に取り付ける位置に下穴をあけておいてください。

トリガー取り付け位置

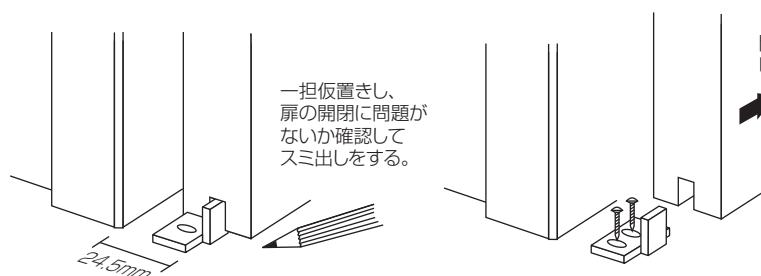
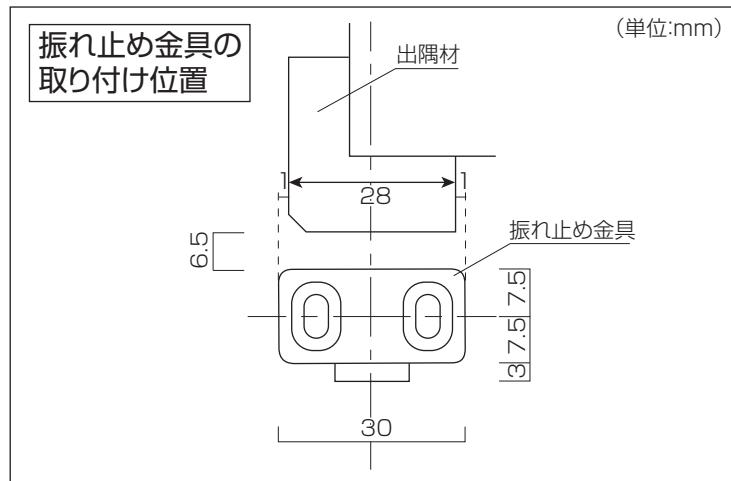
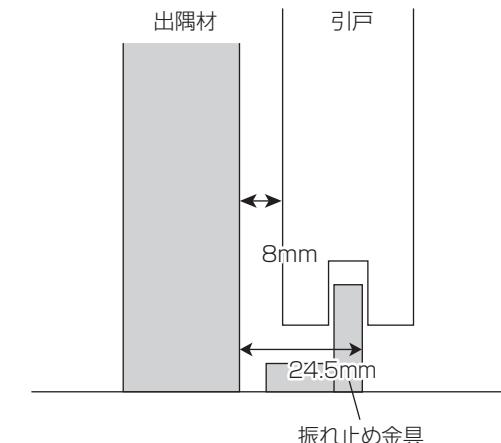
■トリガー(引き金)の取り付け位置をご確認ください。



⑦エンドキャップの取り付け



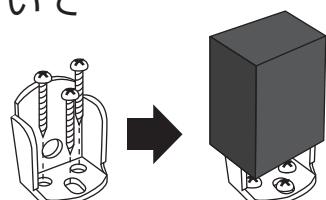
⑧ 振れ止め金具の取り付け



取り付け寸法を参考に振れ止め金具の取り付け位置を決めてください。
本固定する前に一仮置きし、吊った扉が問題なく作動することを確認してから、同様の取り付けビスで本固定させてください。

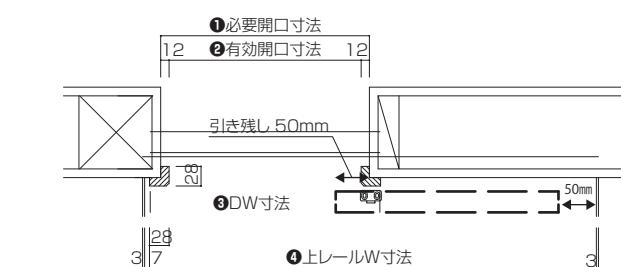
■ 床取り付けストッパーの取り付けについて

戸先側と戸尻側の2カ所の引き戸下に床取り付けストッパーを取り付けます。
取り付ける場所については、納まり図をご確認ください。



■ 有効開口が標準より狭い場合や引き残しが必要な場合

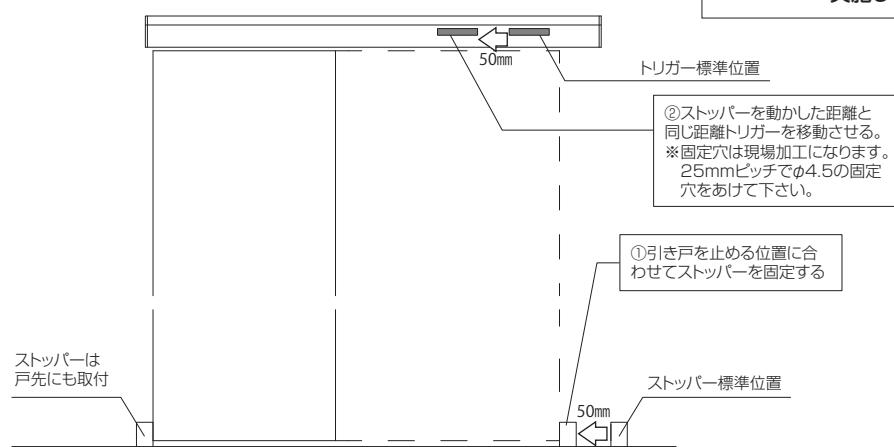
例) 50mmの引き残しを設ける場



注意 有効開口が標準寸法より狭い場合、または、引き残しが必要な場合は、引き戸を止める位置に合わせて床取り付けストッパーを取り付けて下さい。

またストッパー位置を変更した場合、トリガーも同様に移動させてください。トリガーを移動させない場合、ソフトクローズが作動しなくなることがあります。

トリガーを移設させてもソフトクローズが作動しない場合、ソフトクローズ機能復帰方法を実施してください。(2ページ)



■養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

■お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。